

2022年2月5日裁判司法研究会議事録

1. 概要

【日時】2022年2月5日午後2時から午後5時30分ごろまで

【会場】Zoomによる遠隔研究会および会議

【出席者】

山村、玉江、小林、南京家、清水、林、巫（7名）

2. 事前の議論

日テレのニュースで、横浜地裁の出入り口の前に、公正な裁判を行うよう要求する張り紙をした自動車が駐車されていることが報じられており、山村さんが置いたということが内部的に確認できていたので、その問題について会で話し合うことを優先させることにした。山村さんが所用で遅くなるので、50分ぐらい、世間話をしていて、山村さんの参加を待った。

3. 横浜地裁の駐車事件についての議論

山村さんが遅れて参加した。

(巫) 今回ニュースになっている事件について、話し合いたいので、山村さんから説明してほしい。

(山村) すでに皆知っているのだから話す必要はあるのか、巫さんは会をどのように運営するのかはっきりしてほしい。

(巫) どういう意味か分からない。

(山村) 何度も言ったではないか。電話で巫と話をしたが、失望した。

(巫) 会で話をしているのだから、個人的に糾弾するような話はやめてほしい。

以後、このような会話が続き、事件の説明は聞けませんでした。

ニュースによれば、横浜地裁の裏門の入り口付近に1月31日から自動車が置かれていて、邪魔だという苦情が寄せられたが、警察は横浜地裁の問題だからそこで解決すべきという態度で、2月4日の段階では地裁でそのように対処するかを検討し、所有者とも話し合いをしているということでした。その後、5日の段階で、レッカー車で車を入り口前から駐車スペースに移動したが、庁舎の敷地外に出すことはしていないということです。その後の事態の推移を注目したいと思います。

SNSでは、玉江さんがツイッターで記事を引用して、自動車の所有者の立場に理解を示す内容を書き込み、巫がいいねして返信しています。

4. 玉江さんの事件の資料の検討

コロナが収束したら、東京都が旅行に補助金を出すと思われるので、小林さんが野田市の巫の住居の付近にホテルを借りて、何日か泊まり込みで資料を検討する予定。

5. 次回の予定

2022年2月19日（土）14時から17時くらいまで、Zoom会議。Zoomホストは小林さんの予定。

2022年2月7日

巫召鴻